

～ 重大事故をおこさないために ～

## 安全 SNS 運転

安全 SNS 運転とは、岐阜県内の交通死亡事故の特徴を分析した結果と交通事故防止のために必要な要素「スロー」「ナロー（狭い）」「ストップ」の頭文字を組み合わせたもので、ドライバーの安全意識としてより広く認識されることを狙いとしています。

※全国から見た岐阜県の交通死亡事故の特徴として

- ・道路幅員5.5m未満（中央線がない比較的狭い道）の単路
- ・道路幅員5.5m未満と5.5m以上が交わる交差点
- ・事故原因として一時不停止や最高速度違反によるものの事故発生割合が全国統計でワースト上位を占める。



S

速度は控えめでゆっくり（SLOW）ドライブ

N

生活区域の狭い道路（NARROW）では慎重に

S

交差点ではしっかり停止（STOP）して安全確認



駐在所広報紙



(0581)  
52-1110  
山県警察署



## 警察官を名乗る電話詐欺が続発！

警察官を名乗る者が、スマートフォンのビデオ通話等で逮捕状の様な書類を呈示しながら「あなたに犯罪の容疑がかかっている」などと不安をあおり、示談金の名目で金銭を金融機関へ振り込むように要求するなど、新たな特殊詐欺の手口が全国的に発生しています。

## ●手口のポイント①

警察官を名乗る者がビデオ通話等で「〇〇県警の刑事課△△です」「あなたを逮捕する」等と不安をあおり、ニセの逮捕状やニセの警察手帳を示してきます。

## ●手口のポイント②

ニセの見積書等が送信されてきて、金融機関で振り込む際に金融機関職員から理由を聞かれたらその見積書を提示するように指示してきます。

※金銭の要求方法は他にも様々な手口で行われています。

警察がビデオ通話やライン等で連絡をとることはありません。

警察官を名乗る者から、お金に関する電話があった場合は、必ず、警察署に電話をかけるなどして、事実かどうか確認をしてください。

警察署や役所等へ電話する際は、相手が教示した電話番号ではなく、自分で調べた電話番号で電話して下さい。

